

滋賀県議会議員

九里学レポート

発行：くのり学後援会
発行責任者：九里学
編集責任者：中井光繁
〒520-3031 栗東市箆7丁目11-39ファミリーエポック202号
TEL:077-554-1310 FAX:077-554-1384
Mail to : try@9ri.jp

2013年
睦月・101号

新年あけましておめでどうぞございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。ひとにあたたかみのある滋賀県構築のため現場第一に、初心忘れず地道にひたむきに今年も日々活動していきます。今年

九里学
滋賀県議会議員

財政削減に伴う九里学事務所移転のお知らせ



くのり学の活動をホームページでは是非ご覧下さい!
<http://www.9ri.jp>

議員報酬2割カットや政務調査費経費削減のため議員自らが身を切るべきだ！経費削減すべきだ！と、改革断行するため1月8日から事務所移転します。暫くの間ご不便をおかけしますがご協力の程お願いいたします。

※なお、電話とファックス番号は以前と変わりません(新事務所)

〒520-3001 栗東市へそ7-11-39 ファミリーエポック202号
電話番号077-554-1310ファックス番号077-554-1384

平成25年度予算並びに施策に対する栗東市から国県への重点要望事項

- ①栗東市の財政圧迫要因となっている栗東市土地開発公社の「第三セクター等改革推進債」の活用によるスムーズな解散に向けて、国・総務省の償還年限の延長と、弾力的財政措置を要望。又、市財政健全化にむけた具体的な財政支援を滋賀県として引き続きおこなってほしい。
- ②RD最終処分場一次対策工事で24年度内に一万立方メートルを掘削。引き続き産廃特措法延長を受けて来年度二次対策工で有害物除去と地下水汚染拡散防止等、住民の安全安心確保の予算措置工事進捗を望む
- ③金勝地区の深刻な農林産物問題である獣害対策について、ここ数年進捗してきましたが、更に県主導による広域的な獣被害対策の確立と鳥獣保護区域の見直しの要望と、国費事業である「鳥獣被害防止総合対策交付金事業」について更なる十分な予算確保・拡充を要望します

※前頁からつづき－九里学から県・国へ25年度重点事項要望する※
〔～栗東市民のいのちとくらし充実のために～〕

【滋賀県議会議員くのり学・県の各部署に新年度要望おこなう】

④子育て世代や若い世代の多い栗東市にとって妊婦健康診査の助成による国庫補助は妊婦の健康管理の充実や経済的負担の軽減にとって欠くことのできないものである。栗東市の財源軽減のためにも妊婦検診助成にかかる国庫補助の平成25年度継続を国・厚生労働省並びに県・健康福祉部に要望する。

⑤インフルエンザb型〔H i b〕と小児用肺炎球菌ワクチンの接種により細菌性髄膜炎の多くを予防でき、子宮頸がん予防ワクチンについてもその定期接種による有効性が近年認められつつある。年間約8800万円かかる市の財政的措置を緩和するため、国・厚生労働省並びに県・健康福祉部による財政的措置を講じられるよう要望する。

⑥国道1号バイパスの25年度末、名神高速道路接動と県道上砥山上鈎線暫定供用開始に伴う交通対策と県道川辺御園線までの区間整備(国施工0.9キロ)山手幹線(県施工3キロ)の早期全線同時供用の必要性並びに県と連携した事業促進を国交省と県土木交通部に要望する。

⑦子育て世代の多い栗東市にとって教育環境の充実喫緊の課題。平成19年度より本格実施された特別支援教育推進の充実に向けた小中学校等において、学習障がい(L D)・注意欠陥多動性障がい(A D H D)等含む障がいのある児童・生徒に対して適切な教育を行うため特別支援教育加配教員の配置を国・文科省、県教委に強く要望する。



元朝、恒例の栗東市葉山東学区の方々と日向山登山を今年も敢行。『初日の出の様に輝かしき年を祈願する』